

アクション・プランの例：AI 戦略を策定して実行する

ステップ	1 AI 戦略を策定する	2 ユースケースとビジネス価値を特定する	3 AI をサポートする組織をデザインする
期待される成果	AI のビジョンを明確にし、成熟度を測定する	AI のユースケースとロードマップに優先順位を付ける	企業全体で AI を活用できる
アクション	<p>AI に対する企業全体のビジョンを描く</p> <ul style="list-style-type: none"> AI のビジョンと戦略の取り組みについて Gartner のエキスパートに相談する AI のビジョンを明確にし、ビジネス・ステークホルダーと共に検証する リスクや意思決定権を盛り込んだ AI 戦略を策定する <p>AI の成熟度を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> ベースライン評価を実施して、現状と目標のギャップを特定する AI の重要度と成熟度のベースラインを定めるために、Gartner のエグゼクティブ パートナー (EP) 主導のワーキング・セッションを実施する <p>ステークホルダーの支持と取締役会の承認を得る</p> <ul style="list-style-type: none"> AI 戦略をビジネス・パートナーと共有し、取締役会で承認と予算を獲得する 	<p>AI のユースケースに優先順位を付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス価値と実現可能性に基づいて、主要な AI ユースケースを特定する <p>ROI を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> 優先ユースケースの価値を明確にする AI のテクノロジー・スタックを Gartner のエキスパートと共に検討して、自社開発か購入かを決定する <p>AI ロードマップを策定する</p> <ul style="list-style-type: none"> AI ロードマップでの AI 導入目標を設定し、試験運用を実施する AI 施策を加速させるために、Gartner の EP が進行役のネットワーキングに参加する 	<p>AI ガバナンスを定めてリスクを軽減する</p> <ul style="list-style-type: none"> AI ポリシーとのギャップを評価し、対処する <p>AI スキルを向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> AI の実践コミュニティを立ち上げ、AI リテラシーを高める <p>AI オペレーティング・モデルを確立する</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在のオペレーティング・モデルを評価し、戦略に整合させる Gartner の EP 主導のワークショップで、新たなオペレーティング・モデル設計を検討する <p>持続可能なチェンジ・マネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> チェンジ・マネジメント・プランのレビューを実施し、Gartner のエキスパートからフィードバックを受ける AI チェンジ・マネジメント・プランを策定する